

逗子市の健康に関する現状

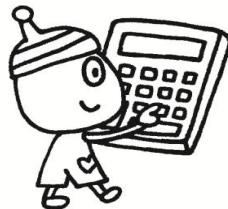
1 人口動態について

○逗子市の人口（平成 26 年 6 月 1 日現在）

総数：57,686 人

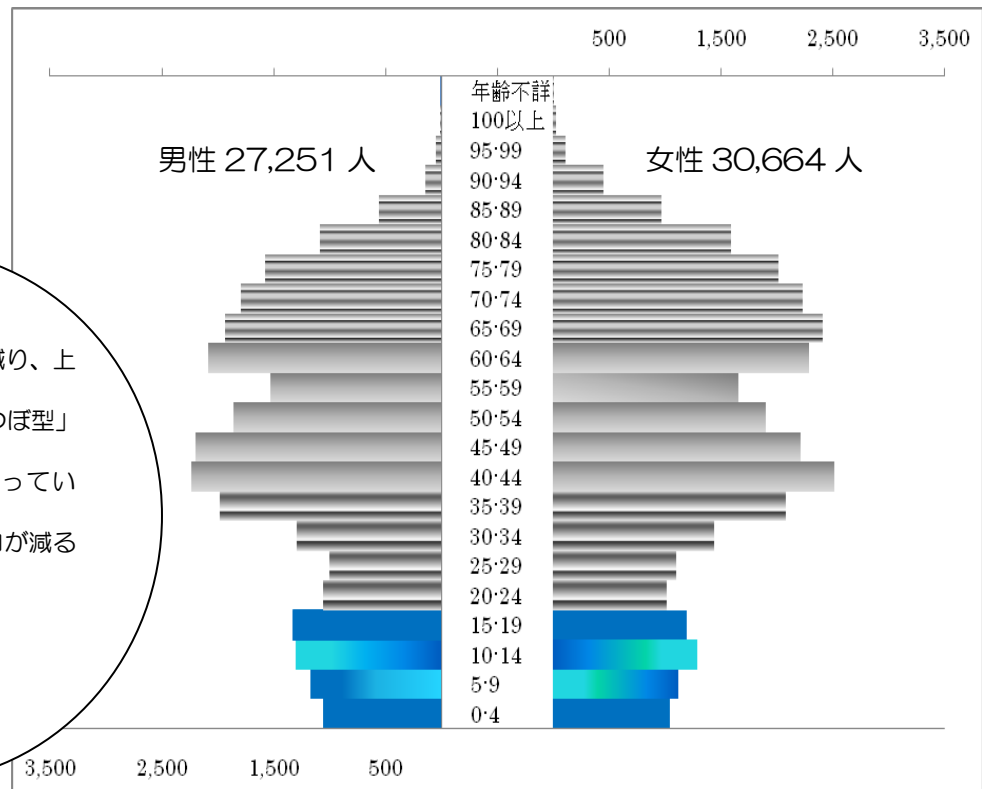
男性：27,073 人

女性：30,613 人



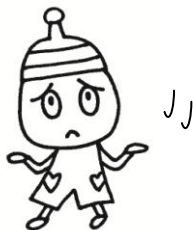
平成 26 年 6 月 1 日現在の
「例月高齢化率調べ」で、逗子
市の高齢化率は 30.06% に
なったんだって。

○人口の年齢別構成



逗子市は、真ん中が減り、上
が大きくなっている「つぼ型」
の人口ピラミッドになってい
るんだね。これは、人口が減る
傾向にある形。心配～！

【引用】統計ずし 2012 年（平成 24 年）版資料
年齢別人口統計調査（平成 25 年 1 月 1 日現在）



年齢3区分の人口構造の推移

【年齢3区分の人口】

(単位：人)

区 分	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
年少人口(0～14歳)	7,928	6,871	6,814	6,910	7,147
割 合	14.0%	12.1%	11.9%	11.9%	12.3%
生産人口(15～64歳)	40,007	39,053	37,752	36,162	34,903
割 合	70.6%	69.0%	65.9%	62.3%	59.9%
老年人口(65歳以上)	8,673	10,646	12,626	14,680	16,249
割 合	15.3%	18.8%	22.0%	25.3%	27.9%
総 人 口	56,704	56,578	57,281	58,033	58,302



※年齢不詳を含む

資料：国勢調査

〇年齢6区分の人口構造の推移

人口区分を、乳幼児期、学童期、思春期、青年期、壮年期、高齢期のライフステージ別にみると、壮年期、高齢期が多くなっています。

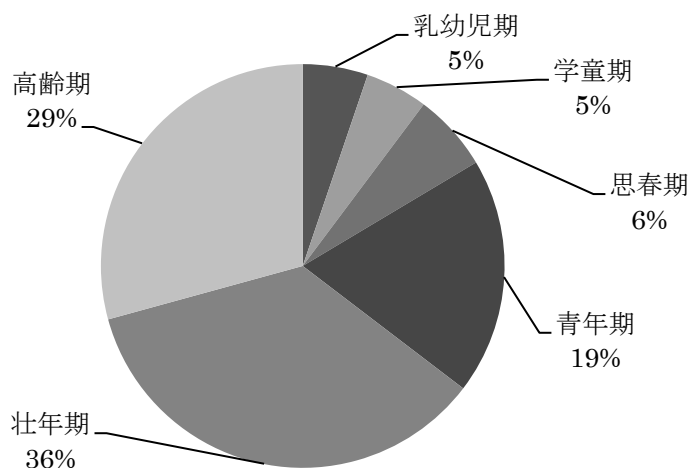
(単位：人)

アンケートでの年齢区分	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
乳 幼 児 期 0～6歳	3,082	3,106	3,014	3,035	3,023
学 童 期 7～12歳	3,183	3,210	3,068	2,998	2,901
思 春 期 13～19歳	3,343	3,384	3,481	3,572	3,592
青 年 期 20～39歳	12,626	12,295	12,010	11,558	10,969
壮 年 期 40～64歳	19,978	20,059	20,527	20,717	20,478
高 齢 期 65歳以上	16,125	16,454	16,218	16,451	16,949
計	58,337	58,508	58,318	58,331	57,912

資料：神奈川県年齢別人口統計調査(各年1月1日)



平成25年度ライフステージ別人口構成



(1) 総人口と総世帯数の推移

【総人口と世帯数】

(単位：人、世帯)

区 分	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
総 人 口	56,704	56,578	57,281	58,033	58,302
男 性	27,183	27,205	27,428	27,652	27,514
女 性	29,521	29,373	29,853	30,381	30,788
一 般 世 帯 数	19,381	20,494	21,936	22,930	23,830
平 均 世 帯 人 数	2.93	2.76	2.61	2.53	2.45



資料：国勢調査

(2) 世帯構成の推移

一般世帯数は増加傾向が続いています。
中でも、単独世帯、65歳以上の高齢単身者世帯、高齢者夫婦世帯の増加が大きくなっています。

世帯総数は増加しているね。だけど、1世帯当たりの平均世帯人数は減少してるんだね。



【世帯構成の推移】

(単位：世帯)

区 分	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
一 般 世 帯 総 数	19,381	20,494	21,936	22,930	23,830
うち、核家族世帯	13,328	14,068	15,133	15,698	16,252
割 合	68.8%	68.6%	69.0%	68.5%	68.2%
うち、単独世帯	3,476	4,068	4,743	5,326	5,908
割 合	17.9%	19.8%	21.6%	23.2%	24.8%
(再掲) 65歳以上の高齢単身者世帯	1232	1630	2,092	2,644	2,985
割 合	6.4%	8.0%	9.5%	11.5%	12.5%
うち、高齢者夫婦世帯 (夫65歳以上妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯)	1,790	2,167	2,779	3,259	3,557
割 合	9.2%	10.6%	12.7%	14.2%	14.9%

資料：国勢調査

- ※ 核家族：夫婦とその未婚の子供、夫婦のみ、又は父親若しくは母親とその未婚の子どものいずれかからなる家族
- ※ 単独世帯：一人で生活している人
- ※ 高齢者夫婦世帯：夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯

(3) 出生の推移

神奈川県では、出生率は減少傾向にあります。逗子市の出生率は神奈川県より低くなっていますが、出生数、出生率ともに大きな変化はありません。

(単位：人)

区 分		平成 2 年	平成 7 年	平成12年	平成17年	平成22年
出 生 数		393	417	443	383	408
出生率（人口千対）		6.9%	7.4%	7.7%	6.6%	7.0%
神奈川県	出生数	79,437	80,692	82,906	76,196	78,077
	出生率（人口千対）	10.0%	9.9%	9.9%	8.8%	8.8%

資料：神奈川県衛生統計年報

【逗子市出生順位別出生数】

(単位：人)

区 分	平成 2 年	平成 7 年	平成12年	平成17年	平成22年
総 数	393	417	443	383	408
第 1 児	198	215	230	184	194
第 2 児	147	154	166	135	151
第 3 児	41	37	42	57	54
第 4 児以上	7	11	5	7	9

資料：神奈川県衛生統計年報

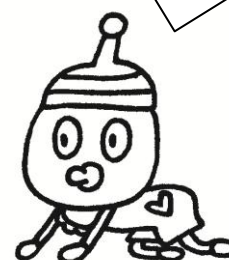
【逗子市出生順位別出生数】

(単位：人)

区 分	平成 2 年	平成12年	平成22年
総 数	393	443	408
19歳以下	4	4	0
20～29歳	205	189	81
30～39歳	181	242	302
40歳以上	3	10	25

資料：神奈川県衛生統計年報

逗子市は、毎年 400 人位、
赤ちゃんが生まれているんだね。
Welcome～



(4) 死亡の推移

死亡数、死亡率とも増加していますが、年齢調整死亡率は減少傾向となっています。

(単位：人)

区 分		平成 2 年	平成 7 年	平成12年	平成17年	平成22年
死 亡 数		422	444	514	599	601
死亡率（人口千対）		7.4%	7.9%	9.0%	10.3%	10.3%
年齢調整死亡率□人口千対）		5.2%	4.5%	4.5%	4.2%	3.4%
神奈川県	死 亡 数	39,543	46,507	50,539	58,801	67,760
	死亡率□人口千対）	5.0%	5.6%	6.0%	6.7%	7.5%
	年齢調整死亡率□人口千対）	5.7%	5.2%	4.7%	4.3%	3.9%

資料：神奈川県衛生統計年報

※ 年齢調整死亡率

年齢が異なる人口集団の間で、年齢構成の差をとりのぞいて比較する場合に用いる死亡率。この表の数値は、人口千人当たりの割合。

2 医療費について(平成24・25年度)

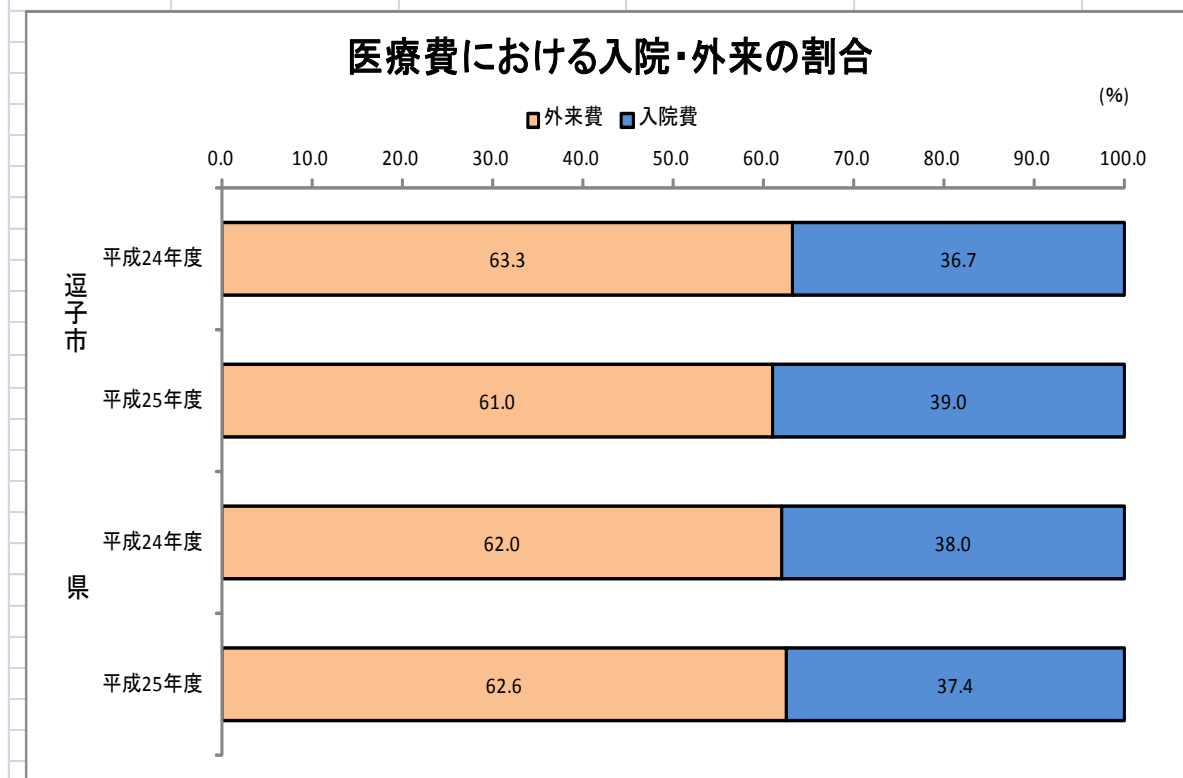


逗子市医療費分析

国保データベース(KDB)システムのデータより、逗子市国民健康保険被保険者の2年度分の医療費を外来費、入院費、総医療費の順に記載しています。

逗子市は県全体と同様、総医療費の約6割が外来費、4割が入院費となっています。

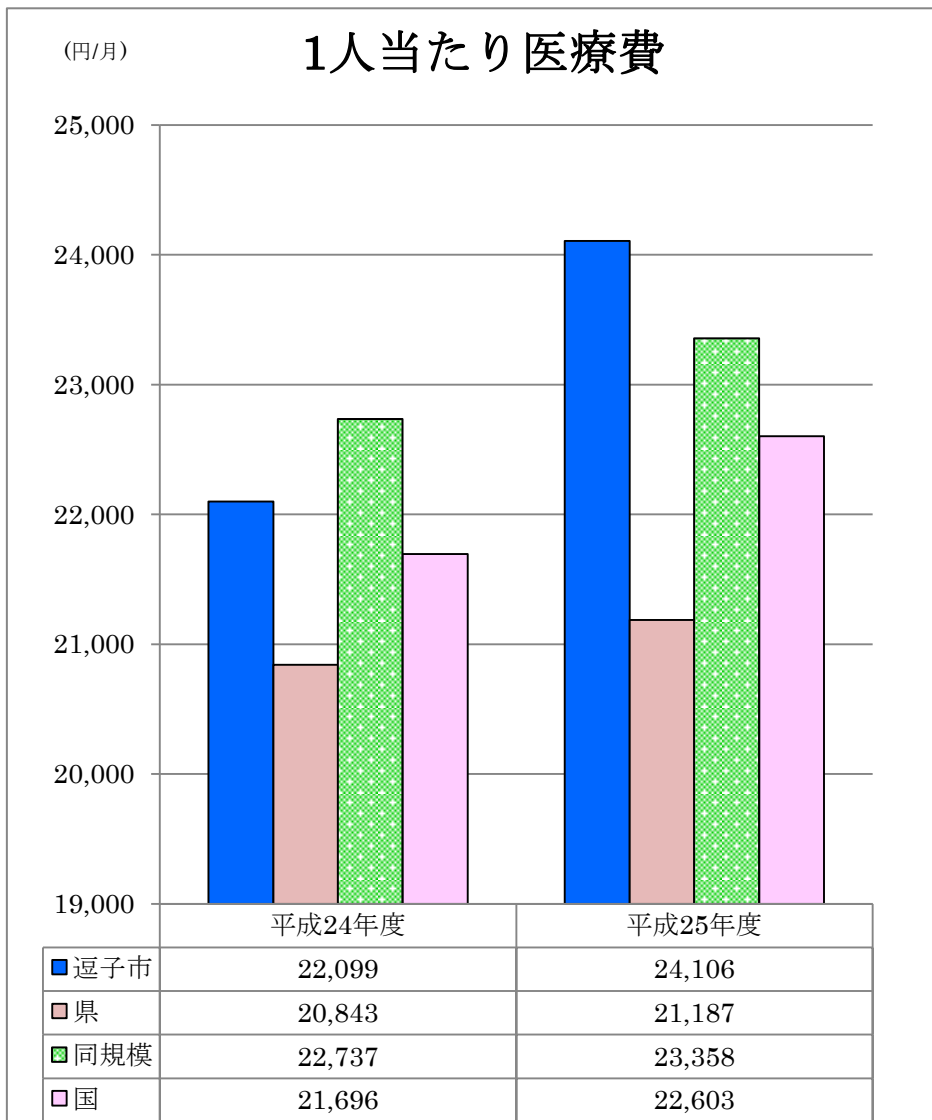
年度		平成24年度		平成25年度	
	医療費区分	医療費(円)	割合(%)	医療費(円)	割合(%)
逗子市	外来費	2,853,143,330	63.3	2,992,781,700	61.0
	入院費	1,650,866,610	36.7	1,912,617,040	39.0
	総医療費	4,504,009,940	100.0	4,905,398,740	100.0
県	外来費	396,418,533,900	62.0	408,215,978,760	62.6
	入院費	242,478,773,830	38.0	244,368,987,520	37.4
	総医療費	638,897,307,730	100.0	652,584,966,280	100.0



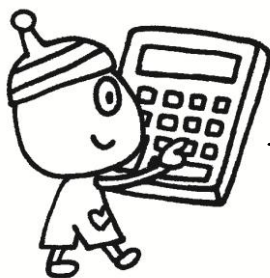
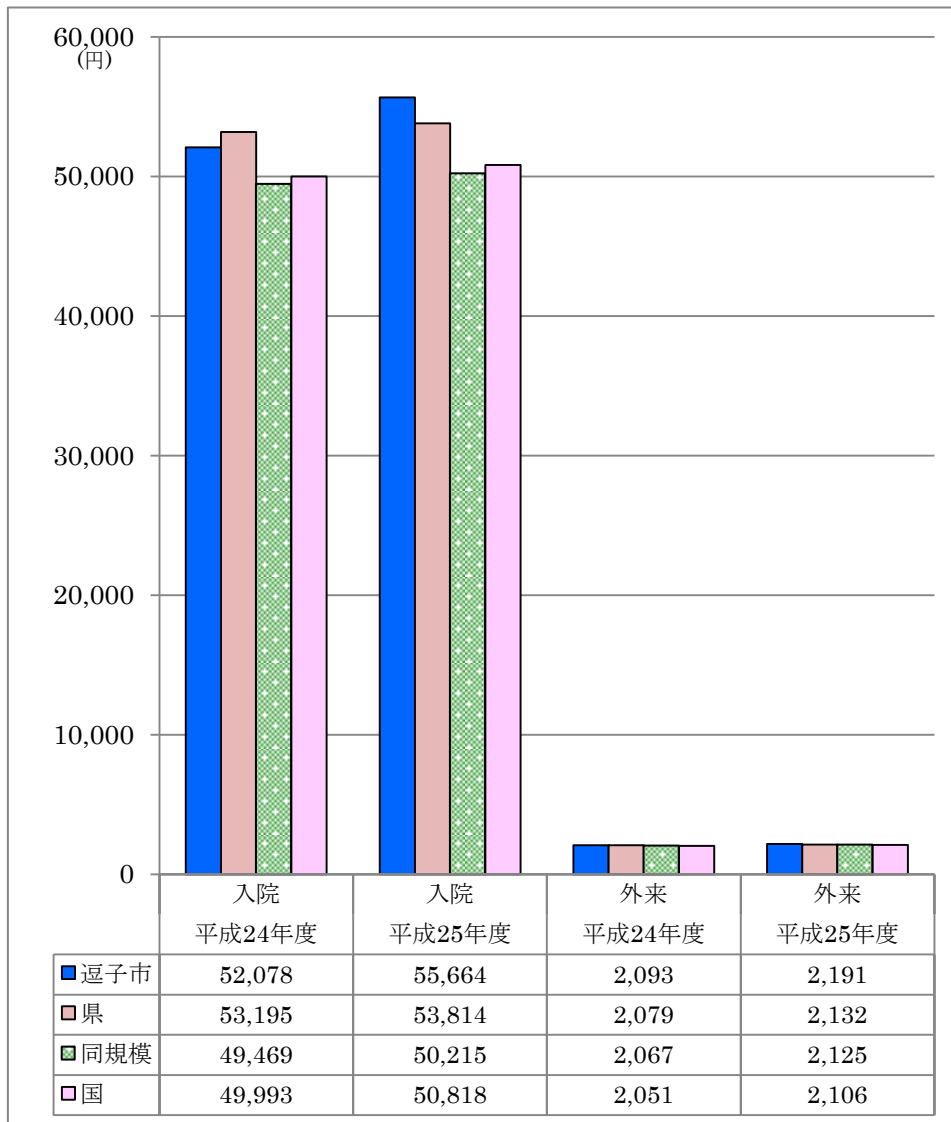
※ 医科・調剤の電子レセプトの分析です。紙レセプトおよび歯科レセプトはデータ内には含まれていません。

1人当たり医療費比較

平成24・25年度1人当たり医療費比較(円/月)			平成24・25年度入院・外来の1件当たりの医療費(円)			
年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度		平成25年度	
			入院	外来	入院	外来
逗子市	22,099	24,106	52,078	2,093	55,664	2,191
県	20,843	21,187	53,195	2,079	53,814	2,132
同規模	22,737	23,358	49,469	2,067	50,215	2,125
国	21,696	22,603	49,993	2,051	50,818	2,106



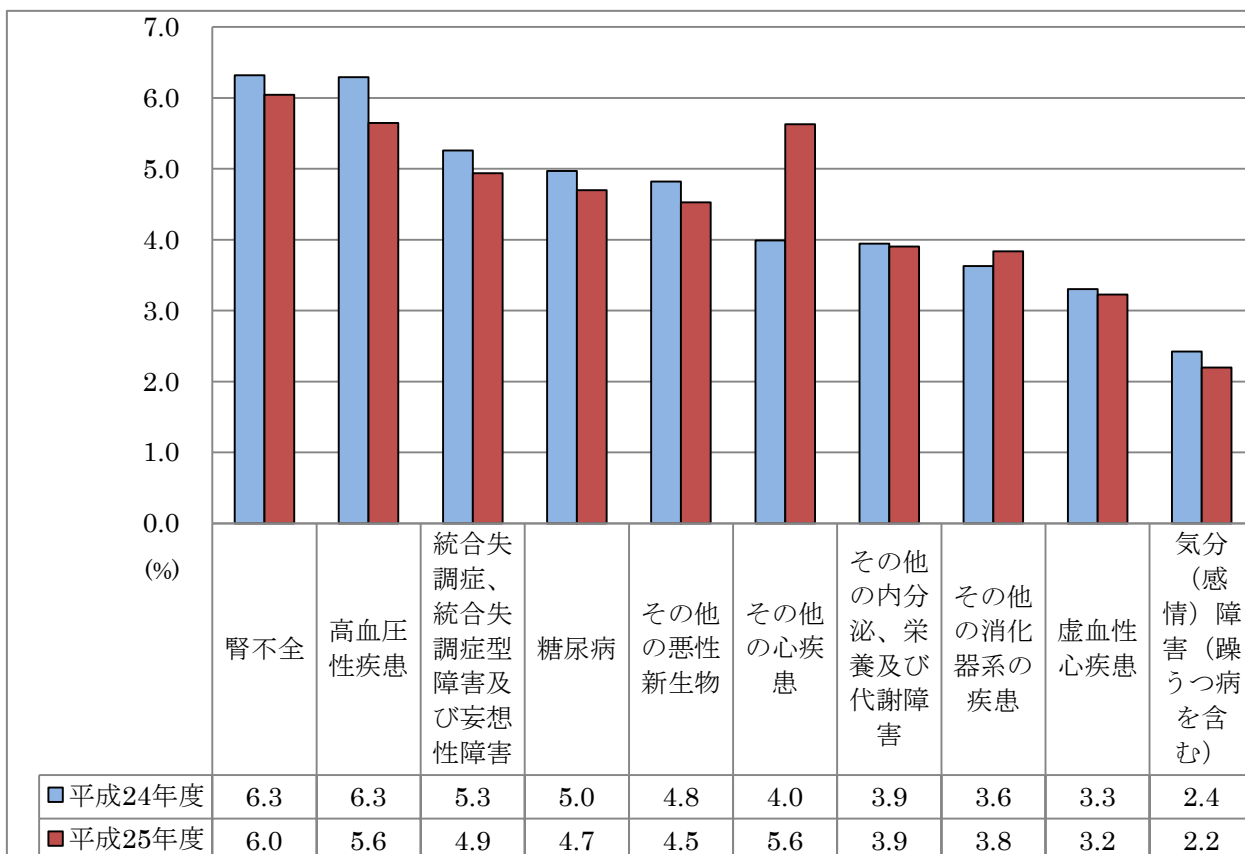
入院・外来の1件当たり医療費比較



平成 24 から 25 年度で、1 人当
りの入院費は約 3,500 円上がって
いて、
外来費は約 100 円上がっているね。

3 疾病構造について

医療費割合の上位疾病(中分類)



※ 疾病については最大医療資源傷病名¹⁾を用いて算出

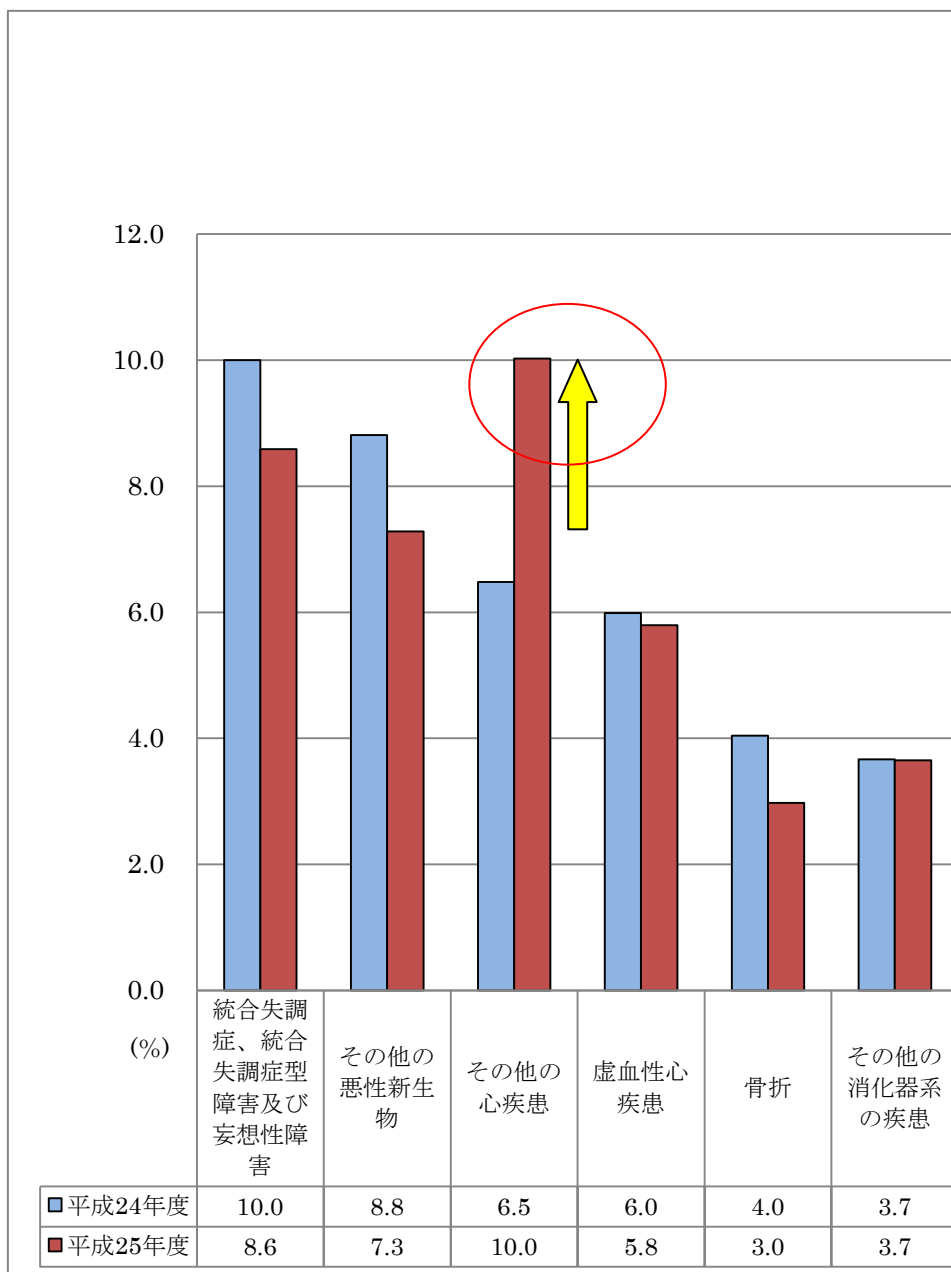
1) 最大医療資源傷病名とは

医科レセプトと調剤のレセプトを紐付けて、複数の傷病名の中から、医療資源が一番高い傷病名を割り出した分析方法による傷病名。

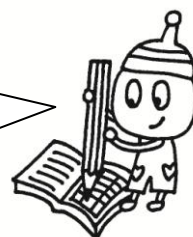


A、B、C複数の病気を抱えている方の場合、A～Cのうち、病院、薬局合わせて、一番お金がかかった病名がBとすると、全ての医療費がBとして計算されているというイメージです。

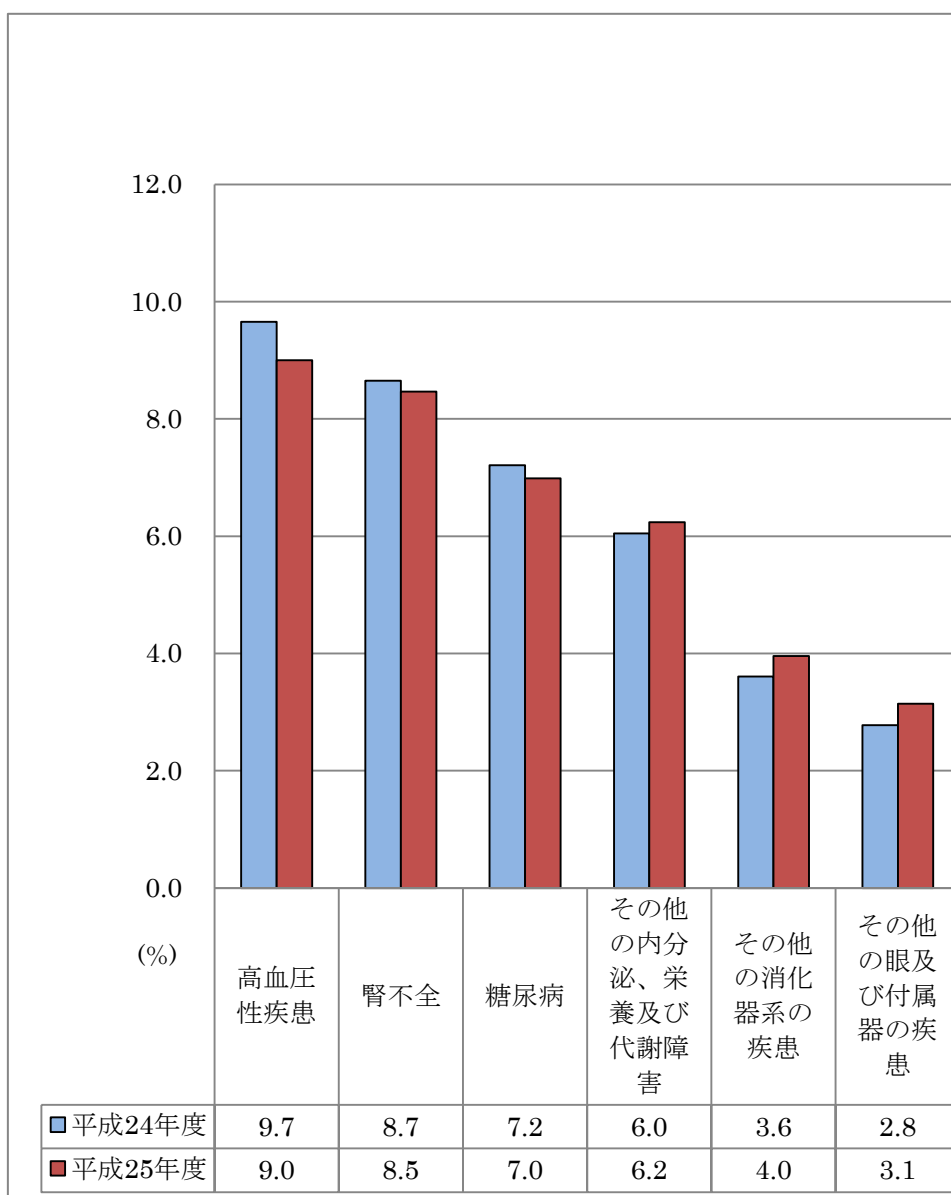
入院別医療費割合の上位疾病(中分類)



平成 24 から 25 年度で、「その他の心疾患」の入院医療費の割合が 6.5%から 10%に上がっているね。



外来における医療費割合の上位疾病(中分類)

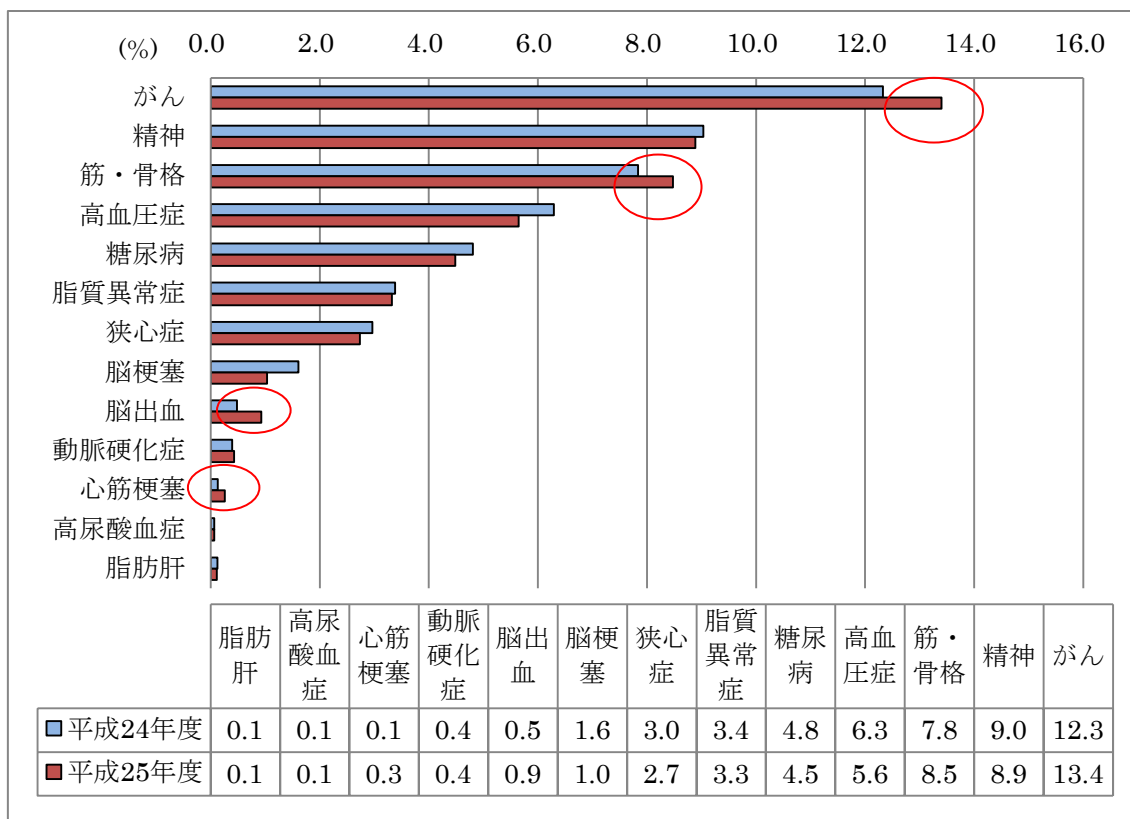


※ 疾病分類項目は、「社会保険表章用疾病分類」によります。

「社会保険表章用疾病分類」とは、世界保健機関（WHO）より公表されている「疾病及び関連保険問題の国際統計分類」（略称、国際疾病分類：ICD）に準じて定められたものであり、社会保険の分野で疾病統計を作成する際の統一の基準として広く用いられているものです。上記以外の疾病項目の詳細は厚生労働省「社会保険表章用疾病分類表」を参照してください。



生活習慣病等²⁾に関する医療費割合

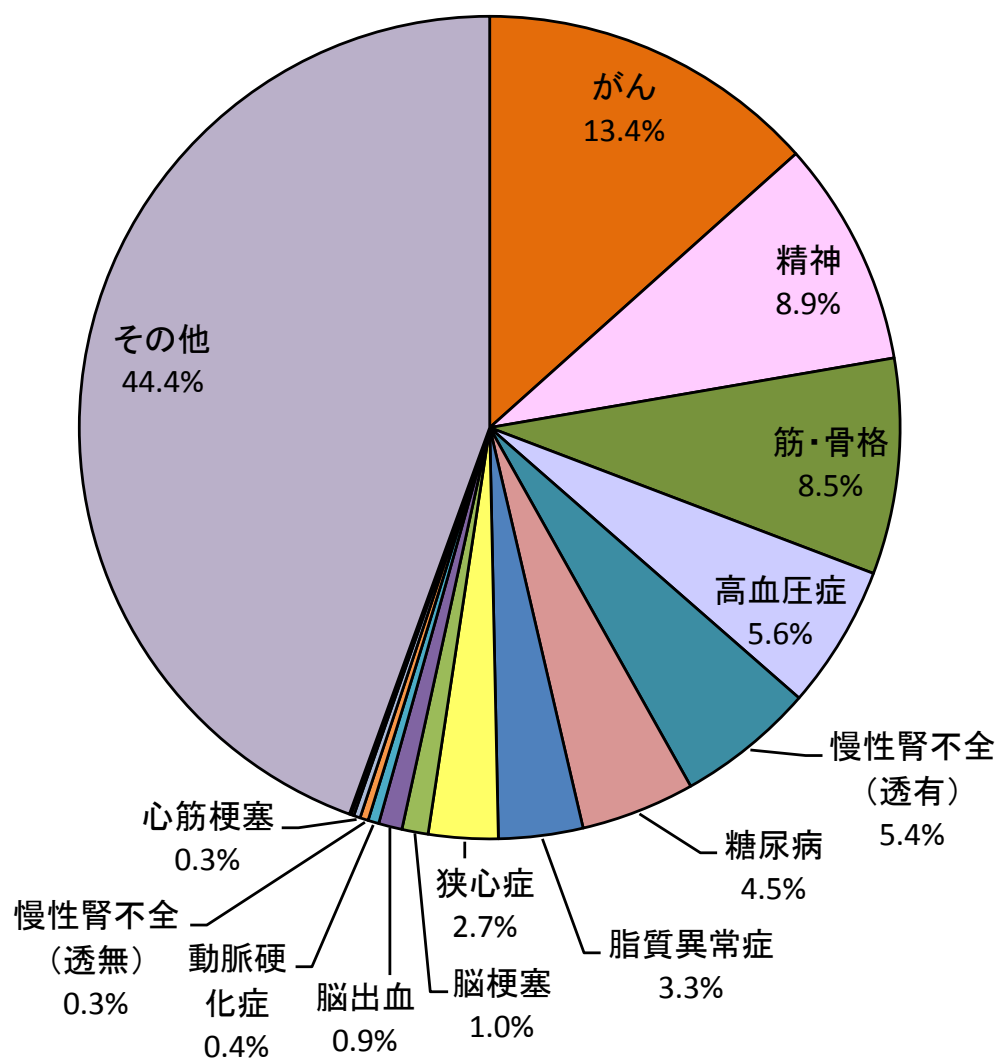


²⁾生活習慣病分類による 13 疾患とは、上記表中の病名を指します。平成 24 から 25 年度で、がんの医療費割合、また前年度比の伸びが大きいことが分かります。その他には、筋・骨格、脳出血、心筋梗塞が前年度に比べ増えています。



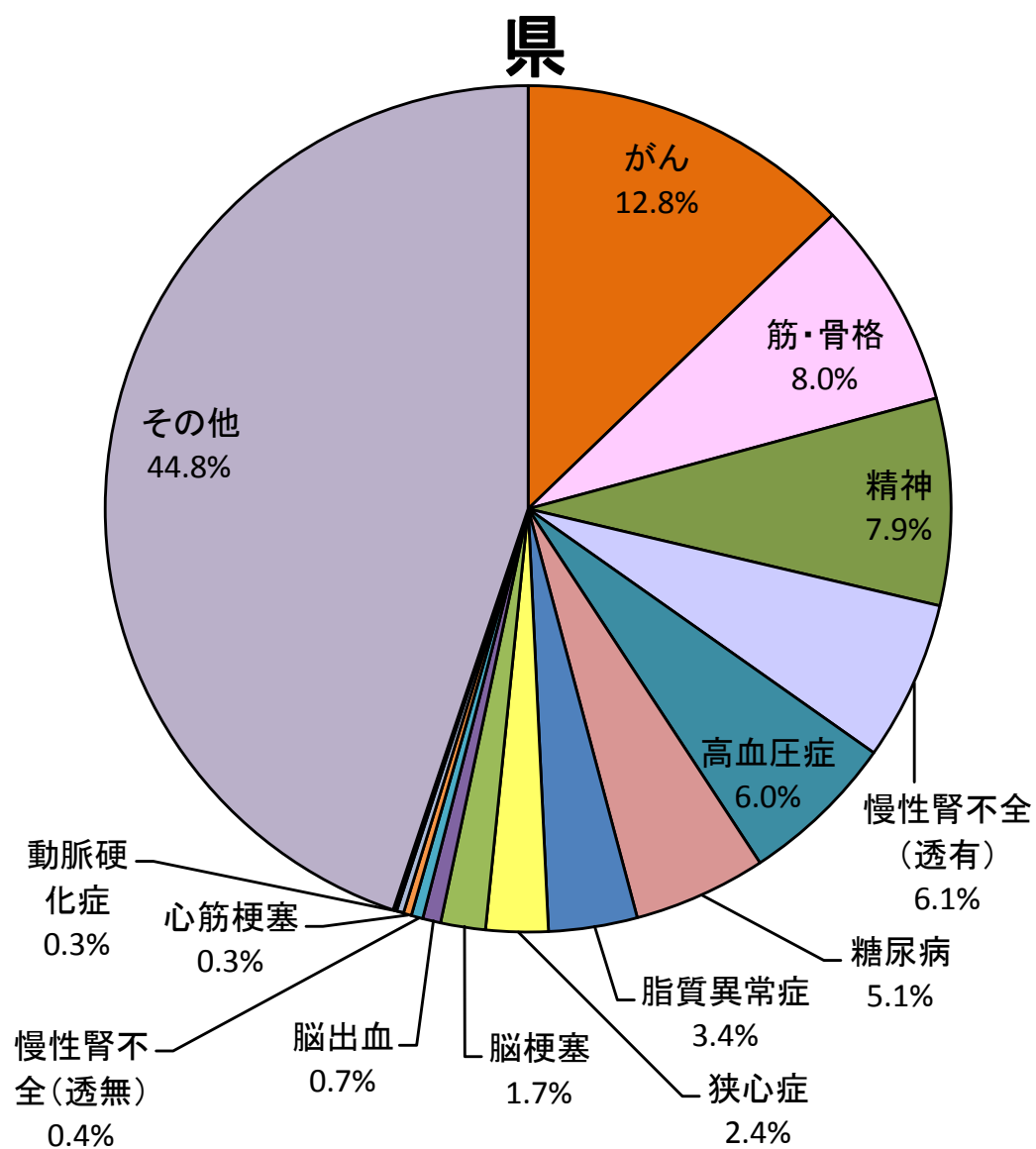
医療費割合(平成 25 年度県比較)

逗子市



慢性腎不全(透有)：慢性腎不全患者のうち透析を実施している人

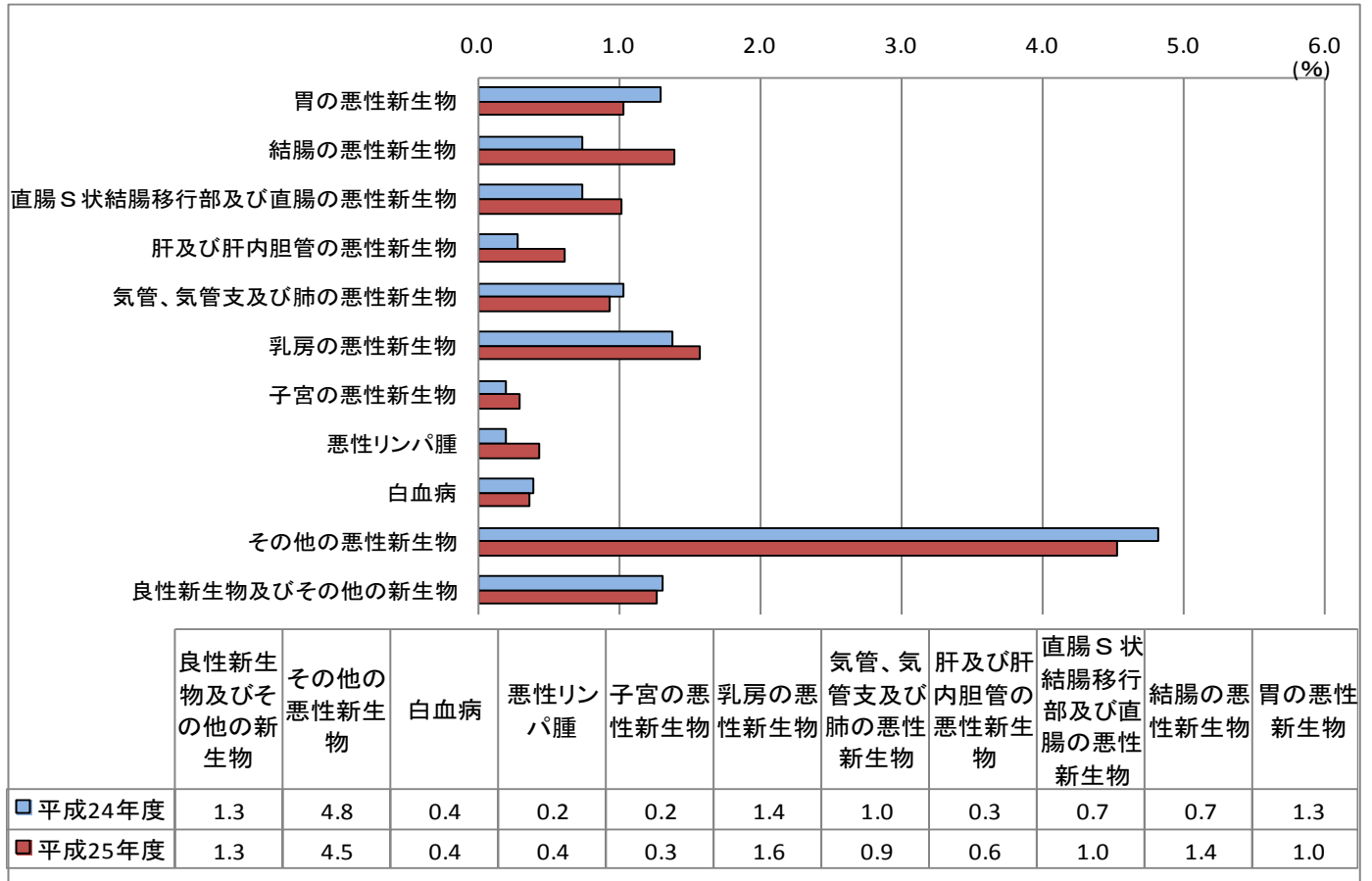
慢性腎不全(透無)：慢性腎不全患者のうち透析を実施していない人



神奈川県と逗子市での医療費割合の構成疾患、順位の大きな違いはありませんでした。



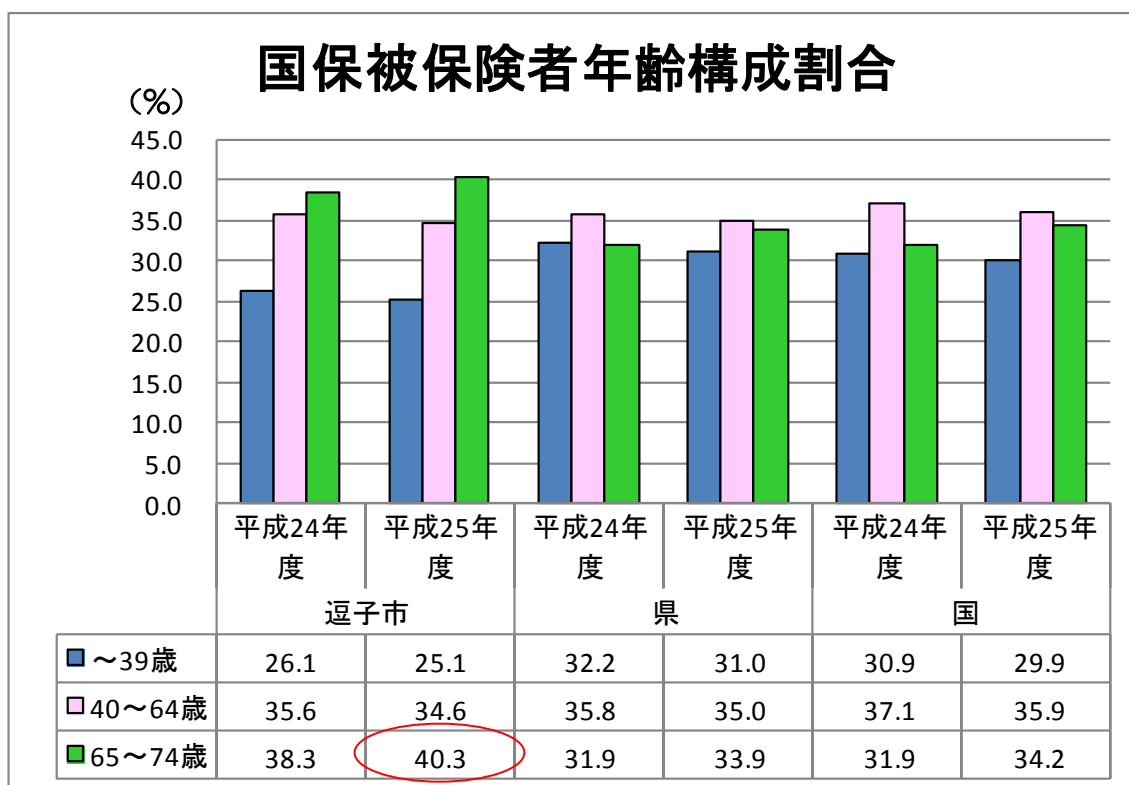
新生物の医療費割合



(参考)

平成24・25年度国保被保険者数の推移

	逗子市	県	国
平成24年度	16,941	2,570,902	29,873,747 (人)
平成25年度	16,803	2,532,558	29,427,334 (人)
伸び率	-0.8	-1.5	-1.5 (%)



逗子市国民健康保険被保険者の方は
県と比べて、65~74 歳の方の割合が多いです。



4 市実施の健康診査の受診状況について

① 特定健康診査¹⁾

② メタボリックシンドローム²⁾ 予防のため平成 20 年度から特定健康診査

及び特定保健指導が開始されました。逗子市国民健康保険加入者の特定健康診査受診率は3割前後にとどまっています。

(単位：人)

年 度	特定健康診査	
	受診者数 (人)	受診率
20	3,622	31.8%
21	3,535	30.9%
22	3,365 (3,586)	29.2% (26.2%)
23	3,519 (3,766)	30.2% (27.8%)
24	3,515 (3,776)	30.1% (27.4%)
平成 25 年度	3,592 (3,800)	30.7% (27.6%)

()内は年度途中の移動者を含む

1) 特定健康診査

対象：40～74歳の国民健康保険加入者

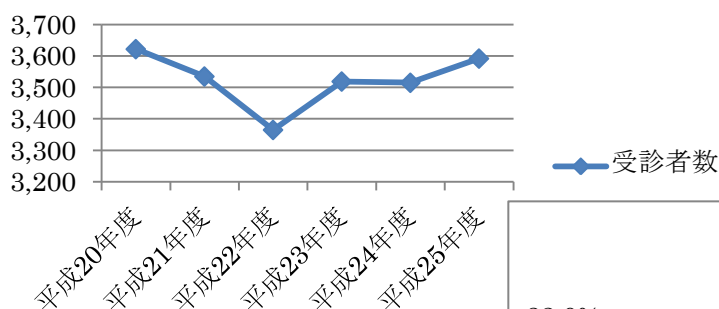
内容：身体測定、血圧測定、検尿、血液検査、診察（医師の判断により心電図・眼底検査）

2) メタボリックシンドローム

内臓脂肪型肥満に加え、①脂質異常、②高血糖、③血圧高値のうち2つ以上あわせもった状態をいいます。それぞれの危険因子がまだ病気でない軽い状態であっても、重なることで、命にかかわる虚血性心疾患や脳血管疾患を引き起こすリスクが高くなります。

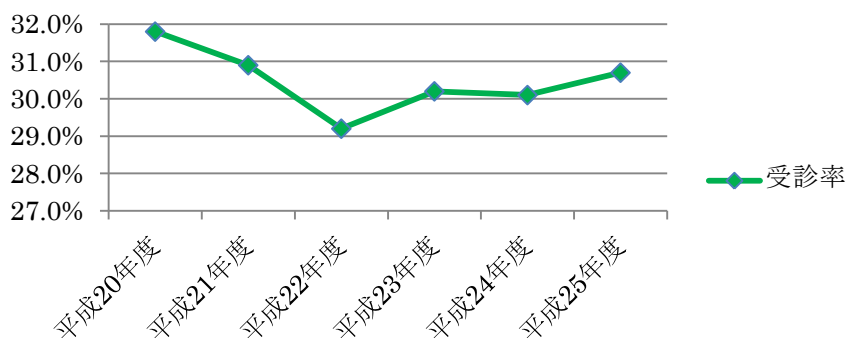
受診者数

(単位：人)



受診率

(単位：人)



③ 特定保健指導³⁾

特定健康診査の結果、メタボリックシンドロームのリスクが高かった受診者を積極的支援と動機付け支援に区分します。積極的支援は6か月間に5回以上、動機付け支援は6か月間に3回以上の支援をそれぞれ行います。生活習慣を改善できるように、面接や電話などで支援します。

(単位：人)

年 度	積極的支援		動機づけ支援	
	対象者数	終了者数	対象者数	終了者数
平成 20 年度	118	7	427	188
平成 21 年度	84	13	384	100 人
平成 22 年度	61(73)	5(5)	304(320)	97(99)
平成 23 年度	84(90)	13(13)	307(333)	70(70)
平成 24 年度	76(82)	1(1)	270(297)	45(45)
平成 25 年度	84	6	318	37

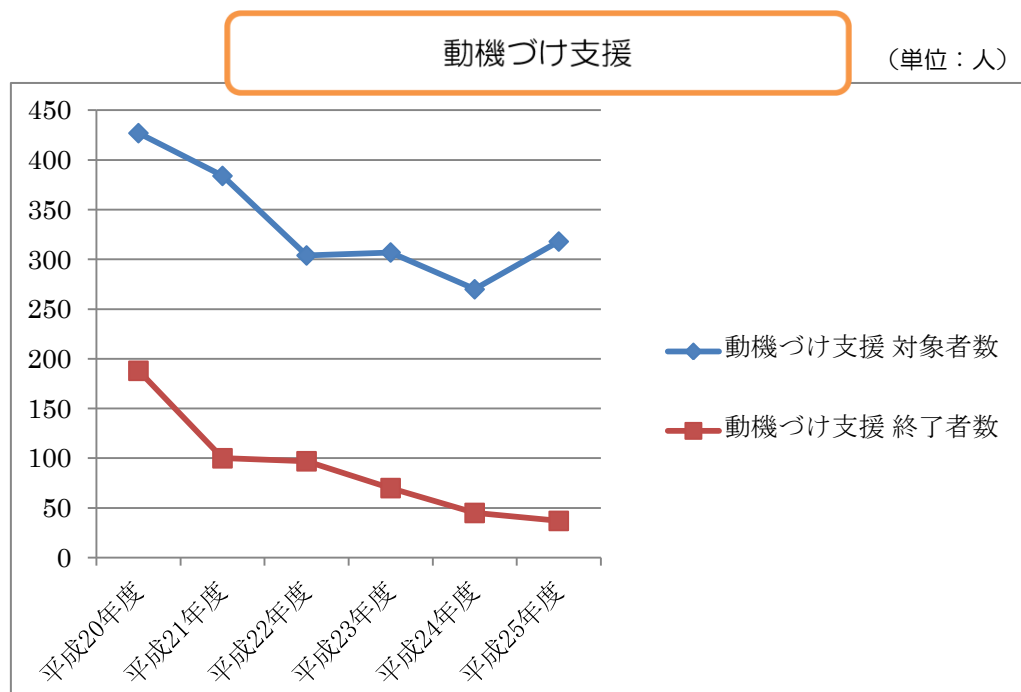
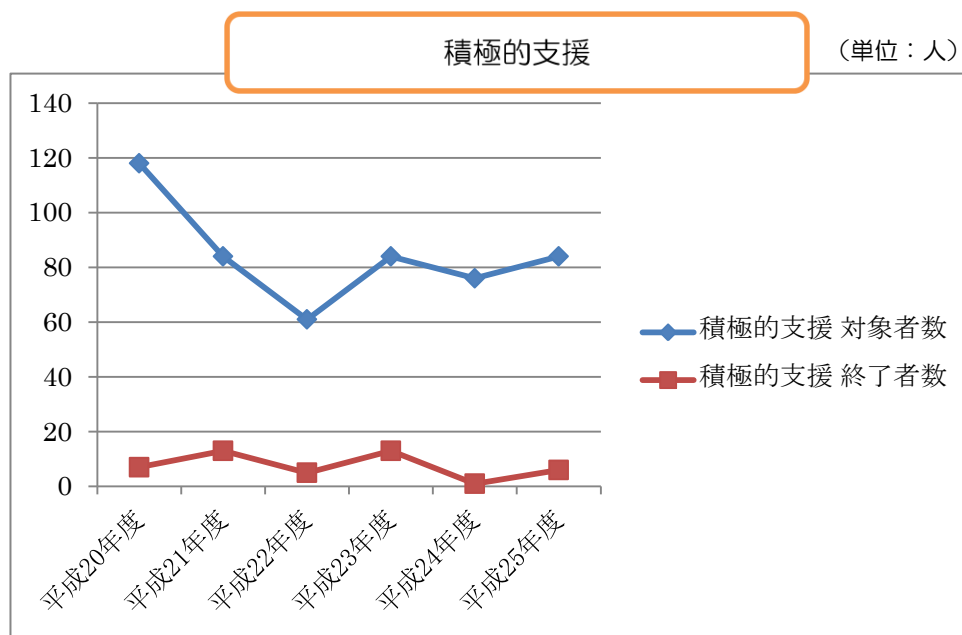
()内は年度途中の移動者を含む

3) 特定保健指導

対象：特定健康診査の結果、メタボリックシンドロームのリスクが高い（生活習慣病になるリスクが高い）と判定された方

内容：保健師・管理栄養士と、個別面談を実施します。個人に適した日常生活で無理なく行える具体的な健康づくりの方法を一緒に考えていきます。

積極的支援は「メタボリックシンドロームによる生活習慣病のリスクが重なっている方」、動機づけ支援は「メタボリックシンドロームによる生活習慣病のリスクが出現し始めている方」が対象。



④ 高齢者健診⁴⁾の受診状況

(単位：人)

年 度	高齢者健康診査	
	受診者数	受診率
平成 20 年度	322	4.23%
平成 21 年度	527	6.69%
平成 22 年度	1186	14.6%
平成 23 年度	1435	17.05%
平成 24 年度	1929	22.12%
平成 25 年度	2069	23.21%

(単位：人)



4) 高齢者健康診査

対象：75歳の後期高齢者
保険加入者

内容：身体測定、血圧測定
検尿、血液検査、診
察（医師の判断によ
り心電図・眼底検査）

特定健診と内容は同じ。

(単位：%)



⑤ がん検診⁵⁾の受診状況

がん検診の受診率は、8から20%程度と低い状況に留まっています。一方で、逗子市の死因第一位は悪性新生物（がん）であることから、受診率がより向上することが望まれます。

【がん検診の受診状況】

（単位：人）

年度	胃がん検診		肺がん検診		大腸がん検診	
	受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率
平成 20 年度	1,298	3.5%	1,025	2.8%	1,119	3.1%
平成 21 年度	1,473	4.0%	1,234	3.3%	1,335	3.6%
平成 22 年度	1,595	4.3%	1,422	3.8%	1,479	3.9%
平成 23 年度	1,585	4.2%	1,440	3.8%	2,373	6.3%
平成 24 年度	1,602	8.0%	1,510	7.6%	2,172	10.9%
平成 25 年度	1,569	7.9%	2,443	12.2%	4,015	20.1%

年度	子宮頸がん検診		乳がん検診	
	受診者	受診率	受診者	受診率
平成 20 年度	1,201	4.5%	881	4.5%
平成 21 年度	1,605	6.0%	1,479	7.4%
平成 22 年度	1,494	5.5%	1,276	6.3%
平成 23 年度	1,608	6.0%	1,362	6.7%
平成 24 年度	1,591	10.1%	1,250	9.5%
平成 25 年度	1,436	9.1%	1,208	9.2%

5) 市で行っているがん検診の内容

① 胃がん検診

対象年齢：40 歳以上

検査内容：集団検診はレントゲン撮影で8枚撮影、個別検診はレントゲン撮影で9枚撮影（注）バリウムを飲めない方、自分の体を両腕で支えられない方、体力に自信のない方は不可

② 肺がん検診

対象年齢：40 歳以上

検査内容：胸部レントゲン写真を1枚撮影。問診内容によって「たんの検査」

③ 大腸がん検診

対象年齢：40 歳以上

検査内容：検便(2日分)による潜血反応を検査

④ 前立腺がん検診

対象年齢：40 歳以上 前立腺疾患の未受診者のみ

検査内容：血液検査で PSA(前立腺がん特異抗体)を測定注)

※ 前立腺がん検診は国のがん検診の推奨グレードが異なるため、受診率の記載なし。

⑤ 乳がん検診

対象年齢：受診日現在 40 歳以上の偶数歳

検査内容：《必ず両方受診》視触診+マンモグラフィ検査 (乳房のレントゲン撮影)

⑥ 子宮頸がん検診

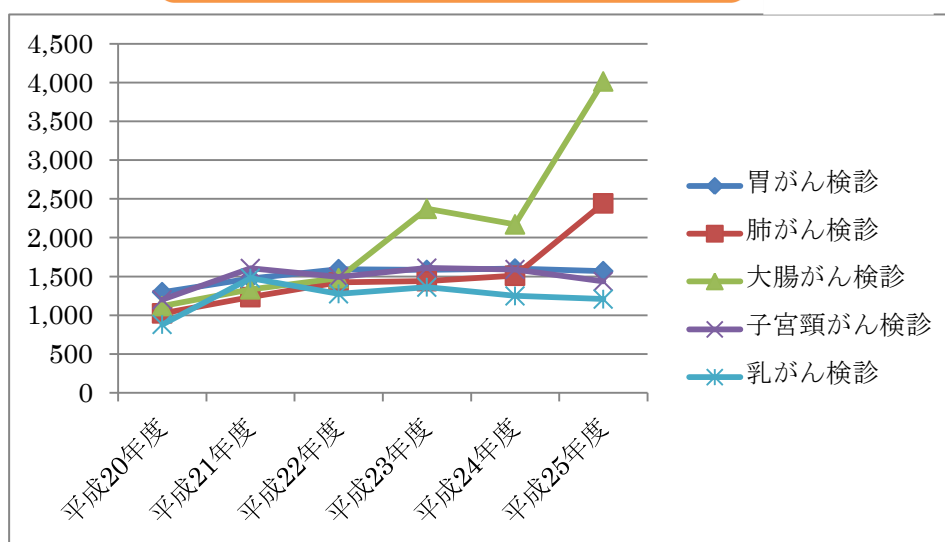
対象年齢：受診日現在 20 歳以上の偶数歳

検査内容：子宮頸部の粘膜をとり顕微鏡で検査。個別検診では必要に応じてコルポスコープ検査を実施(膣拡大鏡を挿入する検査)

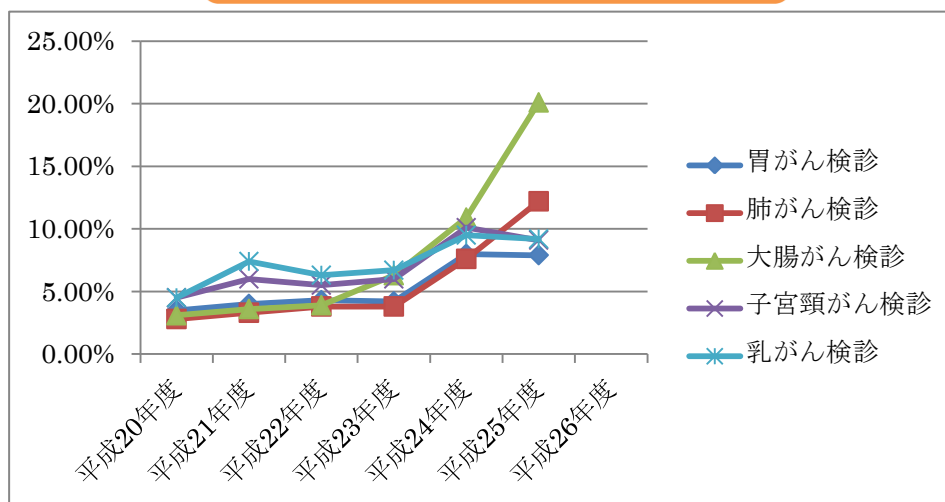
注) 妊娠されている方は個別で随時実施

がん検診受診者数

(単位：人)



がん検診受診率



逗子市の健康に関する現状

※平成 24 年度から受診率の算定方法を市独自の方法から、国の基準に変更しました。